２０２2年度 第１回組織部会

日時 2022年6月29日(火)午後7時～

場所　支部2階会議室

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 第一分会 | 天野　新次 |  | 第二分会 | 植野 　栄 |  | 第三分会 | 笹谷　昌男 |  |
| 第四分会 | 小枝みい子 |  | 第五分会 | 松田　良一 |  | 事業所分会 | 関口眞一郎 |  |
| 部　　長 | 大谷　隆司 |  | 執行委員 | 高橋　宏治 |  | 担当書記 | 太田 至豪 |  |

2022年度拡大スローガン

『全分会が目標を達成し支部年間実増へ

拡大運動を成功させよう！ 』

１、組織拡大、組織強化の取組み

１）年間の目標と春の月間の到達

春の拡大月間は拡大率3.5％（40人）を目標に取り組み、41人の加入となり、見事に超過達成しました。短期加入者は僅かで、事業所関係25件の他、飛び込みでの加入は7件となり、HPやSNSの効果もあり内容の良い結果となりました。7月1日現勢は下記の進捗です。

◆３つの年間目標の進捗状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 目標 | 7月1日組織現勢 |
| 年間拡大12％ | 拡大数138人 | 拡大数61人 |
| 年間脱退11％ | 脱退数117人 | 脱退数62人 |
| 年間実増1％ | ＋11人（1074人） | －１人（1062人） |

◆分会の月間ごとの目標と到達



２）**組織実増に向けて**

7月1日までの脱退者数は62人（前年58人）、加入者数は61人（前年64人）でした。組織人員1062人（1月1日現勢比1人減）です。昨年の同時期と比べ脱退者が多くなっていますので、脱退防止が重要になってきます。引き続き対話行動を通じて脱退防止を図りましょう。



３）組織強化の取り組み

春の拡大月間は、各分会とも行動日には積極的に訪問行動に取り組み、コロナ禍以降、ひさしぶりに仲間と顔を合わせる機会になりました。訪問行動・ポスティングなどの行動は44回に達し、延べ135人の組合員との対話ができました。

◆月間中の訪問件数



1. 各分会の取り組み

春の月間は、訪問行動を通じて組織強化が図られた理想的な活動となりました。各分会役員さんの奮闘で、あらたな接点が見えてきました。引き続き後継者対策をすすめて、あらゆる世代の声を反映できる組合づくりを目指します。

・第一分会

昨年就任した執行委員が訪問行動に初参加。クルマも出してもらい普段会えない遠方の仲間を訪問することができました。

・第二分会

「石綿特別教育」の支部講師になった執行委員が石綿関連法令の改正と講習受講の必要性を伝え、分会内事業所２社の11人を含め講習会参加者19人中12人が第二分会でした。石綿含有建材調査者に挑戦する事業主もいました。

・第三分会

支部事務所に飛び込みで加入手続きに来た新加入者を訪問したところ、行動に参加した分会役員の息子さんと、少年野球の先輩後輩であったことが分かり、一気に距離を縮めることができました。また潮干狩りをきっかけに加入する仲間もいました。

・第四分会

訪問行動に加わったことをきっかけに、空席だった「分会青年部長」と「分会後継者部長」が誕生しました。

・第五分会

法人を設立したばかりの事業主を訪問し、群会議や各種保険制度について知らせ、その後手続きにつなげました。また別の事業主には機関紙「ぶんきょう」への寄稿を要請し、「こだわりの腰袋」の記事が6月号に掲載されました。

月間中に取り組まれた講師団会議に事業所の従業員を含め後継者・青年部世代の4人が参加しました。

・事業所分会

今年、後継者世代の分会長が誕生した事業所分会では、３年ぶりとなる訪問行動に取り組み、新入職者の情報を得ることができました。また青年部交流会の参加をきっかけに「分会青年部長」も誕生しました。

1. 青年部、文和会、女性の会の取り組み

今年度、約20年ぶりに復活を果たした支部青年部は春の月間目標2人のところ、CCUSのキャンペーンで2人、「潮干狩り」参加で1人が加入し、超過達成となりました。また5月20日の青年部歓迎会には5人（うち3人は初参加）の仲間が参加しました。今年度は各分会から「分会青年部長」の選出を目指しており、歓迎会参加者から第四分会と事業所分会の分会青年部長が誕生しました。

文和会は仲間のつながりを強め、組合脱退防止行動に取り組みました。また訪問した事業所の仲間が文和会に加入し、月間目標の6人を達成しました。

女性の会は電話かけのほか、機関紙「こだま」の編集会議に取り組み、6月に群配布を行いました。春の月間では、アスベスト訴訟の遺族原告や分会若手組合員にも拡げ、月間目標の3人を達成しました。

２、「新３つの組織活動」で諸要求実現の土台作りを

仲間に寄り添う建設アクション運動とともに、「新３つの組織活動」を実践していきます。大衆的な運動には、仲間の結集をはかり、共に活動する多くの活動家を生み出す取り組みが必要です。新３つの組織活動を仲間の創造を活かし、基礎組織の力を高める到達を築きましょう。



１）「群・分会活性強化と後継者育成」

～群機能の回復と全世代結集をめざそう

群は組合員にとって最も身近な基礎組織であり、東京土建の土台です。群会議は、参加する仲間の声を聞き、組合の方針を伝え、運動につなげる大切な基礎組織です。基礎組織の運営の継続、発展に向けて、仲間がつどい、運動をすすめ広げる群組織を目指していきます。

東京土建設立以来「少数者の数歩ではなく、多数者の巨大な一歩」の運動と結集の基礎組織である群は、仲間の要求実現に向けて「少数の役員・活動家だけでたたかうのではなく、時間がかかっても多くの組合員と団結してたたかう」として、群組織・群会議を組合運動の中心にすえて大衆的・組織的な運動をすすめてきました。

コロナ禍で群会議が自粛や中止、時短開催のなかで、群会議の果たす役割が失われつつあります。大変な時だからこそ、あらためて群会議の役割を再確認し、機能回復と群組織の強化をすすめていきます。

３、秋の月間までの取組み

１）事業所対策

① 毎月18日は『３６行動』

2024年4月から「建設業の働き方改革」＝「（罰則付き）労働時間の上限規制」が実施されることに合わせて、就業規則の整備や３６協定の締結が求められます。6月は港支部と合同で千代田区内の未加入事業所訪問を実施。新設法人5社と建築設計事務所6者を訪問。髙橋組織部副部長も参加しました。

1. 都心部連携協議会から都心区組織対策委員会へ

都心部連携協議会はこれまで、日建連傘下事業者への訪問・宣伝のなかで、東京土建の運動と制度を広め、「東京土建の運動に理解ある事業所（未加入）とのつながり」をつくってきました。今年度から、「都心区組織対策委員会」に名称を改め、ＪＲ山手線の沿線内の支部で、区内居住率３０％を下回る支部として、文京支部（居住率２４．３％）、港支部（同１４．２％）、渋谷支部（同１７．２％）、新宿支部（同２４．７％）を都心区支部とします。産業構造が変化してきたなか、事業所に従事する組合員が増加し、居住地原則を基本にした運動や組織化のままでは対応が出来なくなってきています。昨年度も実施をした大規模現場でも示した都心区での大規模開発・工事が継続的に行われている状況のもと、東京土建が未組織の仲間に活動を広げて組織する機会や、大手現場従事者の要求を結集するチャンスも生まれています。都心支部の新たな運動と組織づくりなどを対策委員会で討議・実践をしていくなかで、都心区での運動をすすめていきます。

２）後継者対策 — よみうりランドBBQ

潮干狩りに続き、夏のBBQ企画も再開します。「としまえん」が閉園してしまったため、今回は「よみうりランド」で開催します。後継者の発掘・交流のため、参加者確保をお願いします。

☆参加定員：150人（コロナ対策の緩和により当初予定より50人定員が増えました）

☆日時　８月２８日（日）

・施設開園：９時～18時

・ＢＢＱ開始：15時～17時（ＢＢＱチケット配布：14時～15時）

・現地集合・現地解散

参加者確保にむけて下記の名簿を配布しますので、声掛けをお願いします。

・55歳未満組合員名簿（文京区内居住者112人および隣接６区居住者104人）

-----

・新入学祝い金名簿　過去３年分（今年1年生～3年生）・・・7月の分会配布物にて

３）脱退対策

1. 群会議

群会議で普段連絡の取れない人や滞納が重なってきた組合員に、声を掛けるようにして困りごとがあれば支部への相談を促すなど、仲間への気遣いが脱退防止につながります。

1. シニア層の脱退防止策

春の月間で文和会に行ってもらいました。75歳以降脱退の防止策として、どけん共済の残日数を訪問時に知らせ、組合を加入継続していれば、万が一の補償があることをきちんと伝え、組合に残るメリットを同世代の組合員から伝えることによって脱退を防ぐことができます。

４、秋の月間にむけて

1）拡大グッズ

①寅一風タオル・・・本部作成

②立て看板

第一（　　）本、第二（　　）本、第三（　　）本、第四（　　）本、第五（　　）本、事業所（　　）本

1. アルコールウェットティッシュどうするか？

２）夏から秋の主な日程

・8月28日 よみうりランドBBQ

・9月4日 活動者会議・出陣式 文京区民センター（仮予約）

・10月9日 70周年式典 東京ドームホテル

次回部会　7月（　　）日 支部事務所